



末吉小だより

横浜市立末吉小学校

学校だより

令和8年 7月号

体験が子どもを育てる

副校長 鈴木 裕子

梅雨空が続く毎日ですが、雨の合間には夏を感じさせる強い日差しが降り注ぎ、季節の移り変わりを感じられる頃となりました。子どもたちも、天候に合わせてながら、毎日元気に学校生活を送っています。

今年度、本校に副校長として着任しました鈴木裕子です。新年度が始まり3ヵ月が経ちましたが、子どもたちの元気なあいさつ、何事も前向きに取り組む姿、きらきら輝く笑顔からたくさんの力をもらっています。温かく、安心できる学校づくりに努めています。どうぞよろしく願いいたします。

先日、5年生の七沢宿泊体験学習に同行しました。台風の影響で予定していた活動の一部を変更せざるを得ませんでした。大人だったら「残念だったね。」と肩を落としてしまうような場面です。

しかし、末吉の子どもは違いました。子どもたちは、雨を吹き飛ばす元気いっぱいの声で七沢宿泊体験学習のスローガン「太陽 GO GO！七沢へ GO！」を何度もコールしながら、横浜と七沢の自然の違いに驚いたり、自然と触れ合う活動を楽しんだりするなど仲間と声をかけあい、全力で楽しむ姿がありました。活動が変更になっても、その時の状況を受け入れ、不平を言うこともなく、七沢宿泊体験学習に向けて取り組んできたことをやりきろうとする姿から、子どもたちのたくましさを感じました。この「体験」が素敵な思い出となり、自分たちを大きく成長させることができたのではないのでしょうか。

体験学習は、予定通りに進むことだけではありません。思い通りにならない出来事があった時も、それを受け止め、仲間と協力しながら乗り越える経験も大切な「学び」です。もちろん成功体験も大切ですが、予想外の出来事や結果、失敗を体験することで「どうしたらいいのかな。」「次はこうしてみよう。」等、今できることを工夫しながら進んでいくことで、新しい発見があり、自分を大きく成長させることができます。

学校では、すべての教育活動の中で、子どもたちが多様な体験を積み重ね、自ら考え、調整したり、協力したりしながら、目の前の状況や困難に前向きに取り組む力を育てていきたいと考えております。そのためにも、様々な体験活動を取り入れていき、末吉の子どもたちのよさでもある「前向きに取り組む」姿をもっともっと伸ばしていきたいと考えております。保護者や地域の皆様には、引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。